

【がん種】 [卵巣癌](#)
 【レジメン名】 TC+Bmab
 【登録番号】 252312
 【1コースの期間】 3週間
 【総コース数】 術後:6コースまで(終了後にPDでなければBmabメンテナンスを施行する)、進行:6コースまで(終了後にPDでなければBmabメンテナンスを施行する)
 【催吐性リスク】 中等度:カルボプラチン、軽度:パクリタキセル、最小度:アバステン
 【抗がん剤の組織障害性】 ビシカント(起壊死性):パクリタキセル、イリタント(炎症性):カルボプラチン、ノンビシカント(非壊死性):アバステン
 【投与量に制限のある薬剤】 なし
 【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中
 【根拠論文】 N Engl J Med 365:2473-2483, 2011. N Engl J Med 365:2484-2496, 2011.

【点滴の時間】 [day1]初回7時間5分、2回目6時間35分、3回目～6時間5分
 【費用】 編集中
 【その他】 対象患者:FIGO StageⅢ～Ⅳの初回化学療法例、アルコール不耐性ではない、大きな手術後から28日以上経過している、2.5mL以上の鮮血の喀血がない、術後28日間経過していない場合には1コース目はTC療法を施行する。パクリタキセル:自然落下投与時は本来の滴数の約1.5倍に設定する。

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日				
					1	2	3	...	21
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○				
2	レスタミン錠 10mg	5 錠/回	内服	1日1回 パクリタキセル投与30分前	○				
3	生理食塩液 50mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL ファモチジン注射用 20mg	1 B 3 V 1 A	側管	全開 開始時にレスタミン内服	○				
4	生理食塩液 100mL アロキン静注 0.75mg	1 B 1 V	側管	30分	○				
5	生理食塩液 500mL パクリタキセル注「NK」	1 B 175 mg/m2	側管	3時間 フィルター使用(DEHPフリー)	○				
6	5%ブドウ糖液 250mL カルボプラチン点滴静注「NK」	1 B AUC6	側管	1時間	○				
7	生理食塩液 100mL アバステン点滴静注用 初回90分、2回目1時間、3回目～30分	1 B 15 mg/kg	側管		○				
8	デカドロン錠 4mg	1 錠/回	内服	1日2回朝食後		○	○		